

那珂市の デマンド交通について ～「ひまわりタクシー」のご説明～



那珂市企画部政策企画課 政策企画グループ

那珂市の概要

- * 茨城県の中心よりやや北部、那珂台地の中央にあるのが那珂市です。
- * 東京からは100km圏内に位置し、水戸市・日立市・ひたちなか市・常陸太田市・常陸大宮市・城里町・東海村に隣接しています。
- * 面積:97.82km² (資料:国土地理院、平成26年現在)
人口:54,649人(男性26,884人、女性27,785人)
世帯数:22,796世帯 (令和2年1月1日現在の住民基本台帳による)
- * 市には常磐自動車道や3本の国道が走り、JR水郡線の駅が9駅あります。

那珂市のシティプロモーション概要

キャッチコピー… 「いい那珂暮らし」

那珂市のキャラ…

- * “ほど良い田舎暮らし”
- * “那珂市にはいい暮らしがある”

「ひまわり大使
ナカマロちゃん」



ひまわり大使
ナカマロちゃん

那珂市を取り巻く公共交通事情(1)

従来・・・鉄道(JR水郡線)・一般の路線バス(茨城交通)



自家用車の普及・利用者の減少

→路線廃止・減便

・・・交通弱者の移動手段が失われていく



「交通空白地帯」解消の必要性

高齢になって自動車が運転できなくなったら・・・?

⇒**デマンド交通「ひまわりタクシー」の導入**
(平成25年4月～ 試行運行開始)

那珂市を取り巻く公共交通事情(2)

○公共交通はそこまで必要なのですか...？

☆平成28年8月実施 市民アンケート結果

Q1.もしも、あなた自身及びあなたの世帯において、自家用車・バイク・自転車等が利用できない場合、あなたはどうしますか？

A.公共交通機関を利用する 51.4%

Q2.もしも、那珂市にて、JR水郡線、バス、タクシーがすべて廃止され、公共交通機関が全くなかったとしたら、あなたはどうしますか？

A.現在自家用車・バイク・自転車を利用できるので影響はないが、将来が不安に思う 59.1% (←「不安に思わない」人(6.6%)の約9倍)

⇒やっぱりなくなったら困る！

⇒いざという時「公共交通」

デマンド交通「ひまわりタクシー」(1)

- 一般のタクシーと違い、他の利用者と「乗合」
- 利用希望者は、事前に市役所政策企画課(4階)、又は瓜連支所で登録申請が必要 (代理申請・郵送申請可)
 - ・・・印鑑・委任状等は不要 登録手数料は無料
- 1日**10便**(8時発～17時発の1時間おき)
 - ・・・電話予約時に「何時の便」かと「出発地・行先」を指定
 - ※同時に帰りの便の予約も可能
- 利用登録者の自宅・市内の指定乗降場所及び「水戸駅北口」「水戸京成百貨店」のみで乗降可
 - (注)「水戸駅北口」は降車のみ可、乗車は不可
- ☆市内の指定乗降場所:病院・薬局・大型商業施設・駅・公共施設・理容室・美容室など**約500箇所**

デマンド交通「ひまわりタクシー」(2)

○利用料金	一般(中学生以上)	市内300円(水戸市の場合600円)
	小学生・障がい者等	市内100円(" 200円)
	未就学児	何人でも無料

☆障がい者等・・・

- ・身体障害者手帳(1～5級)
- ・療育手帳(○A・A・B)
- ・精神障害者福祉手帳(1・2級)
- ・要介護認定者(要介護1～5)
- ・指定難病特定医療費受給者証
- ・以上の介助者(1名のみ)

(申請時に手帳・保険証等のコピー提出必要)

※原則小学生以下の児童のみでの乗車は不可(⇒保護者との同伴必要)

※利用者(事前登録必要)は那珂市の住民に限るが、介助者が市外居住の場合、利用登録及び同料金での同乗(介助)可



デマンド交通「ひまわりタクシー」(3)

○利用実績 (平成25年4月 運行開始)

	乗車人数	延べ登録者数(3月末時点)
平成25年度・・・	12, 177人	1, 461人
平成26年度・・・	14, 549人	1, 816人
平成27年度・・・	14, 897人	1, 896人
平成28年度・・・	13, 932人	2, 052人
平成29年度・・・	13, 473人	2, 237人
平成30年度・・・	15, 062人	2, 590人
令和元年度・・・	16, 850人	2, 851人

(4月～1月) (↑過去最高)

※乗車人数のほとんど(9割)が高齢者、およそ3割が障がい者

※若年層(未成年)の登録・利用はごくわずか

「ひまわりタクシー」 4月1日から水戸市乗り入れ開始

平成31年4月1日から

①運行範囲	自宅 ⇄ 那珂市内指定乗降場所(500カ所)及び 水戸駅北口(降車のみ可)・水戸京成百貨店(乗降共に可) ※その他、指定乗降場所同士の間での乗降が可能
②運行日	月～土曜日 (日曜・祝日・年末年始は運休)
③運行時間帯・便数	8時～17時(1日10便・1時間ごと)
④運行台数	1時間当たり最大6台
⑤利用料金	(那珂市内のみ) 300円(一般)100円(障がい者等) (那珂市⇄水戸市) 600円(一般)200円(障がい者等)

【注】4月1日以降も、従来の「登録証」・「利用券」はそのまま引き続き使用できます。
利用券で600円・200円をお支払いの際は、それぞれ300円券・100円券を
「2枚」ご使用ください。

「ひまわりタクシー」の水戸市乗り入れまでの歩み

○利用者よりかねてから「水戸市乗り入れ」・増便・増台・土曜運行の希望
 (市民へのアンケート・利用者の意見等) ⇒ **運行体制の見直しを図る**

年月日	協議先	協議内容
平成29年10月	水戸市交通政策課	・デマンド交通の水戸市内乗り入れについて、協議申し入れ
平成29年11月	関東運輸局茨城運輸支局	・水戸市内乗り入れの事業化について(運賃、認可申請等)
平成30年1月	関東運輸局茨城運輸支局 水戸市交通政策課	・水戸市内乗り入れの事業化について(合意形成の諮り方等)
平成30年5月	茨城県ハイヤー・タクシー協会	・水戸市内乗降場所及びタクシー事業者との調整方法について
平成30年6月	関東運輸局茨城運輸支局	・水戸市内乗り入れの事業化について(運賃、認可申請等)
平成30年6月	水戸市交通政策課	・水戸市内乗降場所の設置について
平成30年7月	水戸京成百貨店	・水戸市内乗降場所の設置申入れ
平成30年7月	茨城県水戸地方ハイヤー連盟	・水戸市内の乗降場所、運賃等について
平成30年7月	JR東日本水戸支社	・水戸市内乗降場所の設置申入れ
平成30年7月	水戸市都市交通戦略会議	【第1回水戸市都市交通戦略会議】 ・水戸市内乗り入れ及び運賃設定について説明 ※具体的な乗降場所(水戸京成百貨店・JR水戸駅北口)の選定については書面協議
平成30年8月	那珂市地域公共交通会議	【第2回那珂市地域公共交通会議】 ・「ひまわりタクシー」の水戸市乗り入れ(運行内容拡充)について承認
平成30年10月	水戸市交通政策課長	那珂市デマンド交通「ひまわりタクシー」の本市への乗り入れに係る意見照会の結果報告
平成30年12月	那珂市議会第4回定例会	総務生活常任委員会にデマンド交通の拡充及び水戸市への域外運行について報告 ⇒周知PR開始
平成31年4月		水戸市乗り入れ・増便・増台・土曜運行開始

「ひまわりタクシー」水戸市乗り入れ等 利用状況

「ひまわりタクシー」水戸市乗り入れ 利用状況(平成31年4月～)

	全利用者数 (S)	那珂市内のみの 利用者数	【往路】 那珂市→ 水戸駅北口 (A)	【往路】 那珂市→ 水戸京成百貨店 (B1)	往路計 (A+B1)	【復路】 水戸京成百貨店→ 那珂市 (B2)	那珂市⇄水戸市 往復合計 (C=A+B1+B2)	全利用者数に占める 水戸市までの利用者数の 割合 (S/C)
4月	1,591	1,487	37	27	64	40	104	6.54%
5月	1,542	1,421	43	33	76	45	121	7.85%
6月	1,703	1,553	59	36	95	55	150	8.81%
7月	1,884	1,739	51	38	89	56	145	7.70%
8月	1,707	1,558	55	32	87	62	149	8.73%
9月	1,779	1,615	56	41	97	67	164	9.22%
10月	1,817	1,658	50	46	96	63	159	8.75%
11月	1,682	1,505	51	51	102	75	177	10.52%
12月	1,803	1,597	71	50	121	85	206	11.43%
1月	1,342	1,204	53	38	91	47	138	10.28%
合計	16,850	15,337	526	392	918	595	1,513	8.98%

「ひまわりタクシー」今後の課題

★利用者からの意見

○バスと違って「待たされる」「待ち時間が長い」「満員で乗れない」

○病院の予約(1か月先等)をしているが、乗車時(2日前開始)に乗車予約が取れないことがある(乗れる保証がない)

○現在、事業者別に2つある電話受付を一本化できないか？

...など

★今後の対応

◎平成31年4月より、増便・増台で対応・緩和

◎現在、予約・配車は手作業⇒運行・配車システムの導入を検討